

作業部会D（認知症施策との連携） 認知症サポート医と認知症地域支援推進員と 認知症疾患医療センターとの意見交換会（顔合わせ会）

演題①：『認知症地域支援推進員の役割』

講師：那覇市地域包括支援センター識名 認知症地域支援推進員 平林 容子 氏

演題②：『那覇市認知症ケアパスの紹介』

講師：那覇市地域包括支援センター高良 認知症地域支援推進員 伊佐 真由美 氏

演題③：『認知症サポート医の役割』

講師：城間クリニック 認知症サポート医 城間 清剛 氏

演題④：『認知症疾患医療センターの役割』

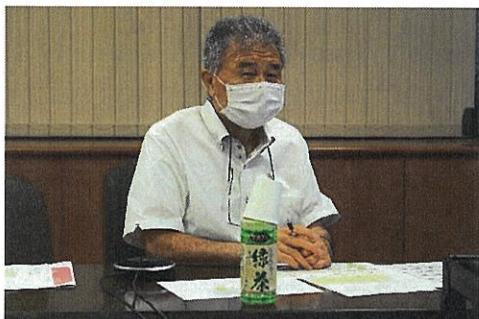
講師：天久台病院 認知症疾患医療センター 平良 直人 氏

○日 時：令和4年5月30日（月） 午後7時00分～8時30分

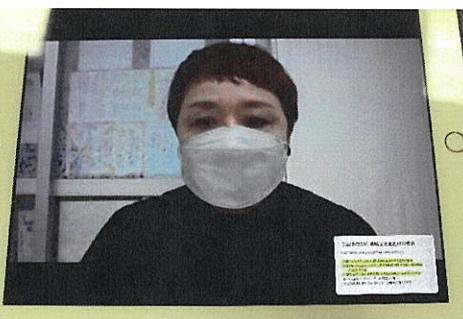
○場 所：Zoom を使用してのオンライン意見交換会

○参加者：39名

（認知症サポート医10名、認知症地域支援推進員17名、その他（委員含む）12名）



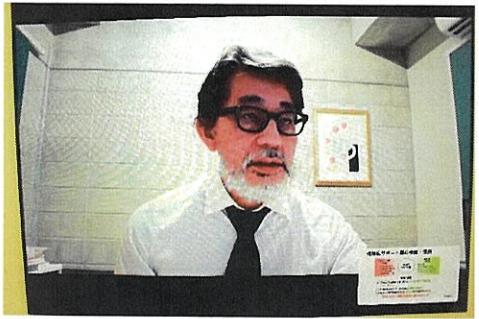
司会：長嶺 勝 氏



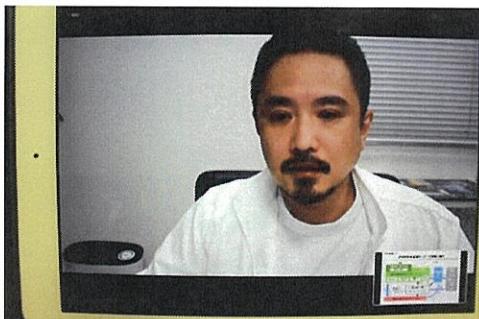
講師：平林 容子 氏



講師：伊佐 真由美 氏



講師：城間 清剛 氏



講師：平良 直人 氏



令和4年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業【認知症施策との連携】
『認知症サポート医と認知症地域支援推進員と認知症疾患医療センターとの意見交換会(顔合わせ会)ZOOM』アンケート結果

日 時： 令和4年5月30日（月） 19:00～20:30

場 所： Zoomによるオンライン研修会

参加者： 39名 （認知症サポート医：10名、認知症地域支援推進員：17名、その他：12名）

※同席者含む

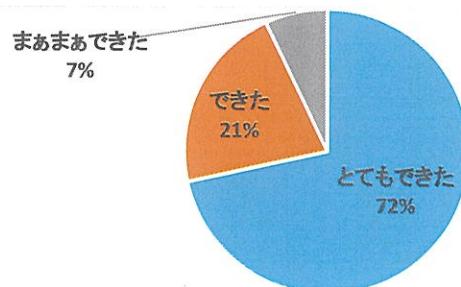
アンケート回答者数： 28名 回答率： 71.8%

1. 職種の内訳

職種	人数	割合
医師	7	25%
認知症地域支援推進員	13	46%
ファシリテーター	4	14%
その他	4	14%
総計	28	100%

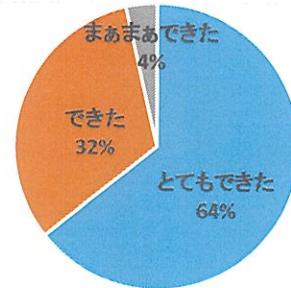
2. 認知症地域支援推進員の役割について理解できましたか。

職種	人数	割合
とてもできた	20	72%
できた	6	21%
まあまあできた	2	7%
できなかった	0	0%
総計	28	100%



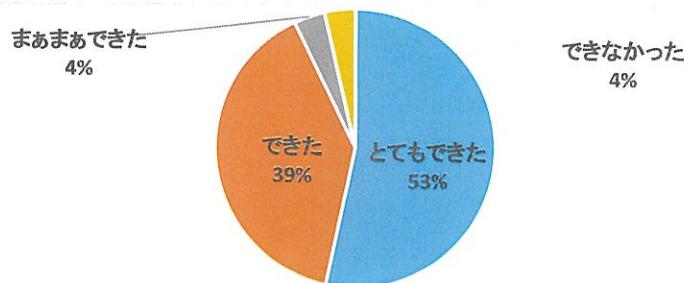
3. 那覇市認知症ケアパスの内容について理解できましたか。

職種	人数	割合
とてもできた	18	64%
できた	9	32%
まあまあできた	1	4%
できなかった	0	0%
総計	28	100%



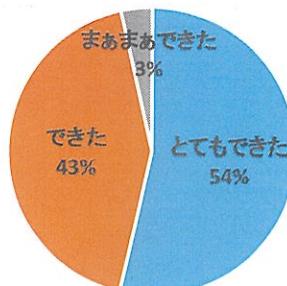
4. 認知症サポート医の役割について理解できましたか。

職種	人数	割合
とてもできた	15	53%
できた	11	39%
まあまあできた	1	4%
できなかった	1	4%
総計	28	100%



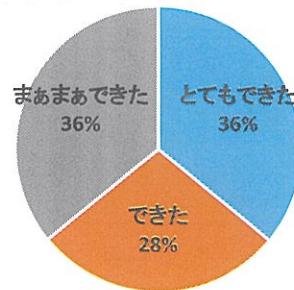
5. 認知症疾患医療センターの役割について理解できましたか。

職種	人数	割合
とてもできた	15	54%
できた	12	43%
まあまあできた	1	4%
できなかった	0	0%
総計	28	100%



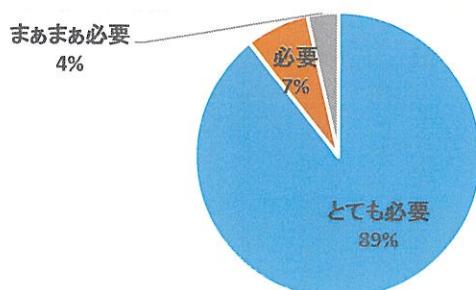
6. グループワークではテーマについて話し合うことができましたか。

職種	人数	割合
とてもできた	10	36%
できた	8	28%
まあまあできた	10	36%
できなかった	0	0%
総計	28	100%



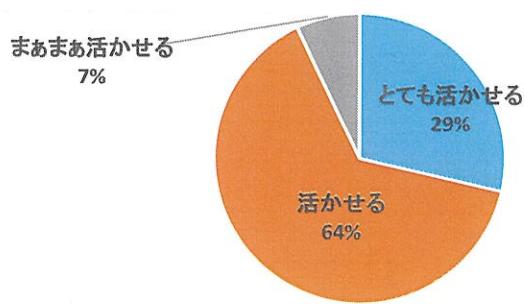
7. 今後、このような会が必要だと感じますか。

職種	人数	割合
とても必要	25	89%
必要	2	7%
まあまあ必要	1	4%
必要ではない	0	0%
総計	28	100%



8. 明日からの業務に活かせそうですか。

職種	人数	割合
とても活かせる	8	29%
活かせる	18	64%
まあまあ活かせる	2	7%
活かせない	0	0%
総計	28	100%



9. 今回の研修会の全体を通して、ご意見・ご感想等をお聞かせください。

- ・もっと事例を聞くことで対応方法を広げることが出来そうなので、もっと聞きたかった。
- ・ディスカッションの時間がもう少し欲しかったです。
- ・時間が足りないように感じました。サポート医の役割だけでなく、実際に動いた事例などについて聞けたら良かったと思います。
- ・マスク無しで、会話が出来るといいのですが。マスクするなら、リアルでも良いと思いました。
- ・医師の方から「そのアプローチで間違っていない」と言っていただけたことはとても励みになりました。病院側としてもこうして受診にきてもらうとスムーズという例も聞けたので、非常に勉強になりました。ありがとうございました。
- ・認知症の受診の敷居の高さを感じました。私は診察する側だったので地域で連携してくださる皆さんの苦労を改めて知ることができました。どうもありがとうございました。
- ・ありがとうございました。何回か開催し、それぞれの立場で課題と思っていることのすり合わせができるとありがたいです。
- ・交流会が定期的に継続できたら良いと思います。宜しくお願い致します。
- ・サポート医が多く参加していただいたことはお互いの業務理解もでき、今後の連携については心強いと思いました。

- ・包括が困っている事例について研修していただけたら助かります。医療に繋がらない方に医療を受けてもらえるような研修など。
- ・先生方の意見を聞く事できてよかったです。
- ・グループワークのメンバーが集まるまでに時間を要しました。また、不在のメンバーが把握できておらず集まるまで待ったため、ディスカッションの時間が短くなってしまいました。事前に欠席メンバーが分かると良かったと思います。皆さんからのご意見はとても勉強になりました。研修会はとても有意義でした。ありがとうございます。
- ・このような研修会が定期的に開催されることで、多職種連携につながると思う。次回は、サポート医と包括が協働した事例についても聞いてみたい。
- ・日常業務で不安に感じていることについて他の包括や先生方の意見を聞くことが出来て、自分の抱えている事例にそのまま反映はできないとは思いますがとても参考になりました。そして、やはり時間がかかるとも本人さんと関係性を築いていくことをあきらめずに頑張ろうと思いました。また、このように直接先生方と顔を合わせる機会があるので、病院受診のハードルが少しだけ下がった気がしました。本日はこのような機会を頂きありがとうございました。
- ・サポート医の先生方と顔合わせできてよかったです。定期的な開催があるといいと思います。このような場で先生方や多職種で相談し合えるといいと思いました。
- ・医師の参加者が少なかったことが残念。前半の講演部分では参加頂けていたのに、グループワークの際に、抜けた医師がいたのはもっと残念。認知症に不慣れな医師は、オンラインでのグループワークへの参加には、遠慮してしまうかも。認知症診療に不慣れな医師に対して、聴講だけでも、参加してもらって、認知症診療や連携について、多少とも興味や関心を持ってもらうような、とりくみ(研修会・講演会)が企画できると良いなと思います。
ありがとうございました。また参加したいと思います。
- ・課題を感じつつ、サポート医として活動できていませんでしたが、顔が見える形で情報共有できてよかったです。様々な立場からのご意見を聞けたことで、励まされる思いがしました。
- ・認知症ケアパスはもっと普及させるべき、会員施設へも置かせてみては？
- ・今回の研修を企画してくださり、ありがとうございました。差支えなければ、今回参加してくださった専門医、サポート医の先生方の所属先などを教えていただければと思います。グループワーク内でも自己紹介等がなかったので、今後の連携のためにも教えていただけると幸いです。
- ・研修準備お疲れ様でした。今回認知症サポート医の先生を含めた研修会を開催できた意義は大きいと思います。城間先生の講話でサポート医の役割や課題について学ぶ事ができ、開業医の先生も連携を望まれているのではないかと感じました。また天久台病院平良先生の疾患センターへの思いを聞くことができたことも良かったです。次回もこの様な機会がありましたらぜひ参加したいと思います。ありがとうございました。
- ・初期対応チームの活動について、事例報告を希望します。